

回 答 票

(沖縄県立看護大学シーリング工事(防水処理)及び劣化箇所補修工事設計業務)

No.	質 問 内 容	回 答
1	入札説明書 6 入札保証金 (2)過去2年間に国、公共団体等と、種類及び規模をほぼ同じくする契約の履行とあるが、種類については改修補修等の工事設計との捉えでよいか。 規模とは今回業務の施設の延べ面積とほぼ同じとの解釈でよいか。	本件における「同等規模の工事」とは、官公庁等が発注した建築物において、当該工事と同種・同程度の内容を有する工事を指すものであり、数量、建物面積、建物種別等の数値基準を一律に定めるものではありません。したがって、官公庁（国・地方公共団体等）が発注した工事設計業務等、本工事設計業務と同種の工事内容であること工事の規模・内容が、本工事の履行能力を確認できる程度であることを満たしていれば、施工実績として申告することは差し支えありません。なお、最終的な実績の適否については、提出された実績内容に基づき総合的に確認します。
2	建築設計業務委託特記仕様書 2章1管理技術者等の資格要件 管理技術者 ・一級建築士 ・建築設備士 主任担当者 ・建築設備士又は準ずるもの とあるが、 業務目的について、防水処理及び劣化箇所補修工事の実施設計とあり、特記仕様書5成果品項目は建築(総合)のみで設備設計はない。 ①主任担当技術者の建築設備士の資格は必要か。 ②主任担当技術者は一級建築士保持者でもよいか。 ③管理技術者も建築設備士の資格が必要か。	①必要はありません。 ②一級建築士保持者で差支えありません。 ③必要はありませんが、一級建築士資格保持者が望まれます。
3	監理技術者と主任技術者は兼任は可能か。	兼任可能です。